

炭酸ガス局所施用機

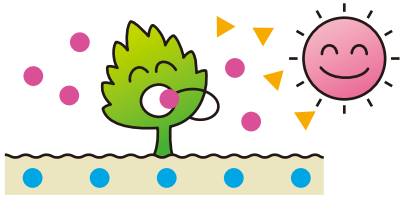
LPガス使用

炭酸ガスは大気の肥料だ

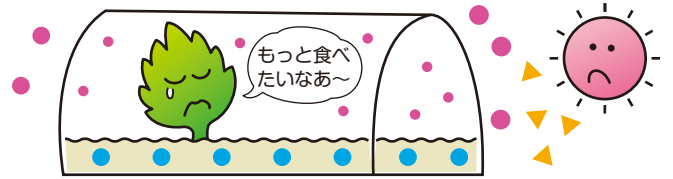
作物の生長に欠かせない光合成。それは、水と光と炭酸ガスです。

しかし

ハウス栽培では光合成が始まると、ハウス内の炭酸ガス濃度が大気中の炭酸ガス濃度より低下してしまい、作物にとって炭酸ガス飢餓状態が発生します。

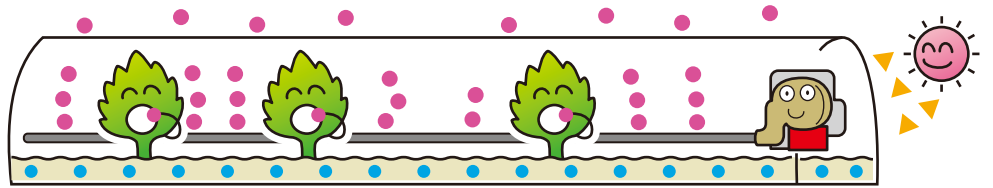


- ▲ = 光
- = 水
- = 炭酸ガス



そこで

炭酸ガスを吸収するのは「葉」なのでチューブを利用して効率よく株間に施用する方法があります。

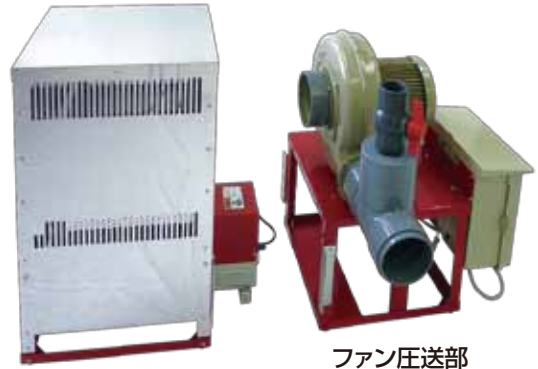
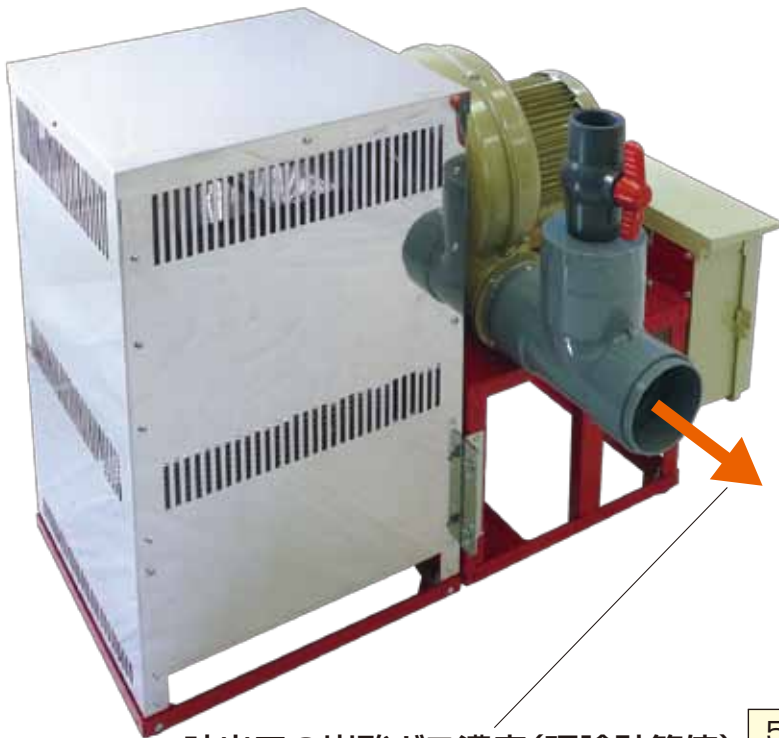


局セラ
KB-40S
1000m² (300坪)
以下のハウスに

●ハウス全体に炭酸ガスを施用するのではなく、「葉」に特化した施用となるのでLPガス使用量を大幅に軽減できます。

特長

- 24Hタイマー1ヶ内蔵。
- 本機は燃焼部とファン圧送部の構造となっており、分離できます。必要に応じファン圧送部ののみのご使用も可能です。



お願い 吐出口以降の配管資材はユーザー様にてご用意ください。

吐出口の炭酸ガス濃度(理論計算値)

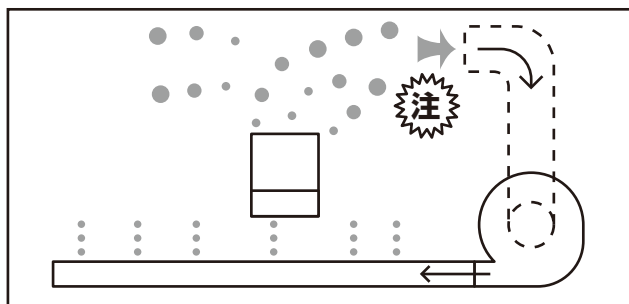
50Hz	570PPm
60Hz	480PPm

+ ハウス内炭酸ガス濃度

※本製品は、ハウス用暖房機ではありません。炭酸ガス施用目的で製作しております。

ファン圧送部のみのご利用方法

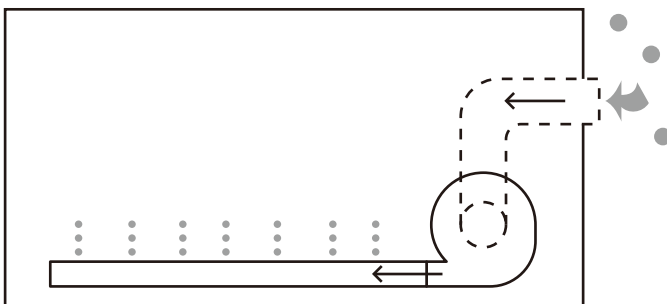
① すでにご利用の光合成促進機の発生ガスの一部を吸引して株間に施用。



注 吸引ガス温度は40℃以下となるよう管理してください。

※チューブのビニール材保護及びモーターの過熱防止のために必要です。

② 夏季、外気の炭酸ガス(約400ppm)を吸引し、株間に施用。



ハウス開放中は新たに炭酸ガスを供給してもハウスの外に逃げてしまいます。逆に炭酸ガスを必要としている株間に外気の約400ppmを供給する考えです。

お願い 燃焼部は単体のご利用はできません。必ずファン圧送部とセットでご利用ください。

仕様

形 式	KB-40S	
	燃 焼 部	フ ァ ン 圧 送 部
使 用 燃 料	LPガス	—
発 熱 量	KW	4.3
	kcal/h	3,700
燃料消費量	m ³ / h	0.153
	kg / h	0.31
電 源	AC100V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz
最大風量 m ³ / min	—	13.5 / 16
最大静圧 kPa	—	1.3 / 1.9
消費電力 W	20	400
外形寸法 W×D×Hmm	575×460×710	540×460※1×680
重 量 kg	15	30
そ の 他 の 機 能	高圧放電点火 フレームセンサー 過熱防止温度ヒューズ ガス遮断二連電磁弁 転倒時消火装置	タイマー1ヶ内臓 手動、外部信号切替スイッチ付 燃焼部運転用AC100V50Wトランス付

※1 放出バルブを含まない寸法

注意

1. 農業用以外の使用はご遠慮ください。又、暖房用としてのご使用もご遠慮ください。
2. この製品は、ハウス内の空気を燃焼用に使用しています。必要以上の燃焼は酸素欠乏の原因となりますので注意が必要です。
3. ガス配管工事は、専門業者へ依頼してください。
4. 電気工事は、専門業者へ依頼してください。
5. 各種くん煙器を使用される場合は、くん煙作業が終わってから使用してください。
6. 機械の設置は転倒のおそれがないようしっかりと行ってください。
7. 火災防止のため、機械の周囲に燃えやすいものが無い様にしてください。

※本カタログ記載の仕様・寸法は改善のため、予告なく変更することがあります。

●製造元

株式会社 バリテック 新潟

〒959-1277 新潟県燕市物流センター2の20
TEL (0256) 64-3838 FAX (0256) 64-3899
URL <https://www.varitech.co.jp/>

2021.6

バリテック新潟 検索

